



*****坂井田真実子さんが来校しました*****

10月2日(木)、「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」が実施され、本校にソプラノ歌手の坂井田真実子さんとピアニストの石井里乃さんがいらっしゃいました。坂井田さんが華やかな衣装で登場し、椿姫の「乾杯の歌」を豊かな声量で歌い始めると、会場の皆さんは驚き、圧倒されていました。

坂井田さんは突然難病に侵され、車いすの生活になったのですが、その病気は「神様からもらったプレゼント」で、自分の歌を深くするきっかけになったとおっしゃっていました。そして身体を楽器のようにして歌うことを教えてくださいました。この日皆さんが歌った校歌や「手紙」はいつもよりずっと上手に感じました。文化発表会の合唱練習の良いヒントになりました。



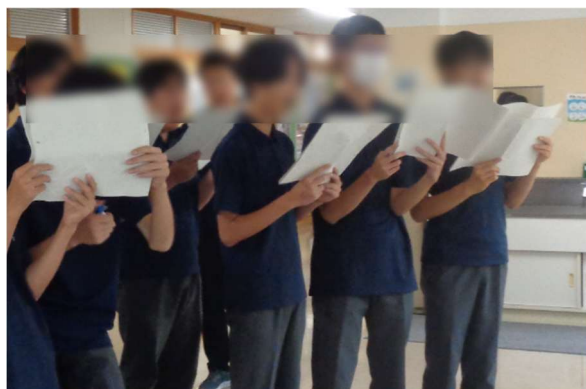
*****放課後の合唱練習が始まりました*****

10月25日(土)9年生にとっては最後の文化発表会が行われます。合唱コンクールで優勝するのはどのクラスでしょうか。7日(火)から放課後練習が始まり、どのクラスも実行委員やパートリーダー、指揮者、伴奏者を中心にして真剣に練習に取り組んでいました。

各クラスの指揮者、演奏者は以下の通りです。

	課題曲「手紙」		自由曲		
	指揮者	伴奏者	曲目	指揮者	伴奏者
1組			旅立ちの時		
2組			3月9日		
3組			YELL		
4組			あなたへ		

なお学年合唱の指揮者は2組のMさん、伴奏者は2組のKさんです。



*****修学旅行の事後学習を行いました*****

修学旅行での訪問地で発見したことは何でしょうか。メモしてきたことや写真をつかって事後学習を完成させ、クラス内で発表しました。また撮影した写真を使って、旅情を誘う「ぶるる」のポスター作りも班ごとに行いました。



*****修学旅行の作文を紹介します*****

修学旅行を終えて

9年1組 Iさん

修学旅行の3日間で、経験値が一気に上がったと思う。予定通りにいかない計画、予想外のアクシデント、班員のまとめ方、そして古都の面影を見ることなど、3日間で様々な体験をすることができた。特に2日目

が強く印象に残っている。
一番長い班行動の日。1日目の奈良であまり班長として班員をリードできなかったこともあって、私は皆をまとめようと意気込んでいた。だが、私はやらかしてしまった。行く方向と反対のバスに乗ってしまったのだ。幸いなことに班員が気づいてくれたおかげで、すぐに降りることができた。頼りになる班員がいてくれて本当に良かったと思う。大切なのは、信頼できる友達なのだと思う。こういったアクシデントもあったが、奈良、京都、共に素晴らしい見学をすることができた。

数多く行った名所の中でも一番感銘を受けたのは銀閣寺だ。私はもともと金閣寺のほうが好きだった。ゴージャスできれいだからだ。だから銀閣寺に行ったときは驚いた。銀閣寺がこんなに美しいとは思っていなかったからだ。金閣寺みたいにわかりやすい美ではないが、とても風流で趣があった。そこに私は感動したのだ。

この修学旅行の3日間で、多くの見学をしてたくさんの新しい発見があった。さらに、班行動で人間関係などについて知ることができた。この3日間、とても有意義な時間を過ごすことができた。この経験をこれからの人生に生かしたいと思う。

